

会議の要旨（議事録）

会議の名称	平成30年度 鳥栖市民文化会館運営審議会		
開催日時	平成31年3月29日 13:30～14:30	開催場所	鳥栖市民文化会館 2階会議室2
出席者数	委員7人 事務局2人	傍聴人数	なし
議題	(1) 会長及び副会長の選任について (2) 平成30年度の市民文化会館の利用状況について (3) 消費税率引き上げに伴う使用料について (4) 鳥栖市民文化会館の現状と今後について		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥栖市民文化会館運営審議会委員名簿 ・ 鳥栖市民文化会館の利用状況 ・ 鳥栖市民文化会館施設使用料（大ホール） ・ 鳥栖市民文化会館施設使用料（小ホール） ・ 鳥栖市民文化会館の現状と今後について 		
所管課	（課名）文化芸術振興課 （電話番号）0942-85-3645		

平成30年度 鳥栖市民文化会館運営審議会 議事録

出席委員：渡邊会長、鈴木副会長、服部委員、徳淵委員、弥吉委員、今村委員、
権藤委員

事務局：松隈課長、大石係長

- ・委嘱状交付 各委員に配布
- ・開会挨拶 詫間健康福祉みらい部長（挨拶後退席）

議題

- (1) 会長及び副会長の選任について
- (2) 平成30年度の市民文化会館の利用状況について
- (3) 消費税率引き上げに伴う使用料について
- (4) 鳥栖市民文化会館の現状と今後について

質疑

○会長及び副会長の選任について

(事務局) 鳥栖市民文化会館運営審議会規則第4条第1項の規定により、委員の皆様
の互選となっております。委員の皆様でお話しいただき、選出をお願い
いたします。

(委員) 事務局案はありますか。

(事務局) 前回に引き続き文化連盟から会長、区長連合会から副会長ということで
事務局から提案したいと思いますがいかがでしょうか。

(委員) 賛成。

(事務局) 渡邊会長、鈴木副会長2年間

○平成30年度の鳥栖市民文化会館の利用状況について

(委員) 今年度は昨年度に比べ利用者数も使用料も少ないようだが。

(事務局) 昨年度はマクベスなどの大規模な催しがあったため、利用人数、使用料
とも大きかった。今年度の調定額は2,100万円を見込んでいる。

(委員) 大ホールなど老朽化のため、不都合が生じ、貸し出しを断ることはない
か。

(事務局) 随時修繕を行っており、貸し出しを断ったことはない。

○消費税率引き上げに伴う使用料について

(委員) 10%で算出し、10円未満の端数を切り捨てたという計算なのか。

(事務局) そうです。

○鳥栖市民文化会館の現状と今後について

(委員) 練習室やリハーサル室に行くには、階段を登るしかなく、高齢者などにはとても不便である。しかも階段は傾斜が急である。エレベーターを設置するなどの対策は検討できないか。

(事務局) 現在の建物の構造上、エレベーターを設置するには、諸室を潰さないといけなくなるなどの弊害を及ぼすことになるため設置は難しい。

(委員) はじめから否定的に考えるのではなく、当時の施行业者などと協議をするなどもう少し考えてほしい。

(事務局) はい。検討します。

(委員) 平成31年度から10年間、公園施設長寿命化支援対策事業を活用し、施設の改修を図るとのことが、国県の補助事業なのか。

(事務局) 国の補助事業です。

(委員) 10年間この事業に取り組むとのことだが、いつごろどのような工事をするのか今後運営審議会の中で示してほしい。

(事務局) はい。わかりました。

(委員) 和室研修室を託児室として利用することが多いが、子どもが障子を破いてしまうことがあるので監視するのが大変。障子を紙ではなく、プラスチックのものにできないか。

(事務局) 考えてみます。31年度は、会議室2のカーペットの張替え、舞台に上がる階段の手摺の設置、建物の横にある楠木の撤去などを予定している。

(委員) 建物の横にある楠木の根が成長しすぎて、タイルが盛り上がっているのは気になっていた。

閉会